

均等・両立推進企業表彰 **均等推進企業部門** 東京労働局長奨励賞**日本たばこ産業株式会社**

所在地:港区、業種:製造業、従業員数:約 11,500 人

<ポイント>

経営層、女性部下を持つ男性、既にマネジメント職に就いている女性など、会社全体を巻き込んで意識改革に取り組んでいる

1 ポジティブ・アクション取組のきっかけ、体制作り : トップの「女性活躍元年」宣言

- ◇ 平成 25 年 4 月 : 平成 25 年度を「女性活躍元年」と位置付け、人事部内に「多様化推進プロジェクト」発足。
- ◇ 同年 7 月 : 多様化推進プロジェクトの専担組織として「多様化推進室」を設置。
多様な働き方を提案・サポートする情報サイト「はたらしく。」を開設。

2 ポジティブ・アクション取組の内容 : 男女問わず、管理職の理解を醸成

- ◇ 女性採用比率の拡大（総合職採用者の 3 割以上）を目標に、就活イベントで女性役員・管理職を紹介したり、女子大の就職セミナーに参加したりするなど女子学生を意識した PR を実施するとともに、採用面接に参加する女性管理職を増員。
- ◇ 5 年後女性マネジメント職数 3 倍、10 年後女性マネジメント職比率 10% 程度を目標に、各所属部門、人事部、多様化推進室で連携して計画的に育成。
- ◇ 職場環境・風土改善として、女性マネジメントミーティングを開催し、女性マネジメント同士のネットワーク作りや後輩への支援を促進。
- ◇ マネジメント職を対象とした多様化推進研修の実施や、社内イントラで女性部下を持つ男性マネジメントの対談を紹介するなど、女性の活躍推進に向け男性の理解を醸成。

3 ポジティブ・アクション取組の成果 : 着実な意識改革とともに、数値目標を達成

- ◇ 多様化推進に関するイベントを多数開催し、参加した女性社員の意識向上。
- ◇ 「女性活躍元年」に先駆け、平成 24 年度から女性の採用拡大について数値目標を設定。
総合職採用者に占める女性割合増加。

平成 24 年度入社 17.9% → 平成 25 年度入社 36.5%